
■■■ 福祉社会学会 ニュースレター 第17号 ■■■

Japan Welfare Sociology Association Newsletter No.17

<http://www.soc.nii.ac.jp/jwsa/>

E-mail: ws@univcoop.or.jp

***** INDEX *****

- 福祉社会学会・第7回大会 テーマセッションのテーマとコーディネーターの募集について（2月16日締切）
- 福祉社会学会・第7回大会・自由報告について（3月23日申込締切予定）
- 理事会報告
- 新入会員の紹介
- 会費値上げについて
- 事務局からのお願いとお知らせ

■福祉社会学会・第7回大会 テーマセッションのテーマとコーディネーターの募集について

福祉社会学会・第7回大会（2009年、開催校＝日本福祉大学）では、前回大会に続き、テーマセッションを公募することとなりました。

テーマセッションにおいては、一般性の高いテーマを扱うシンポジウムとは異なり、コーディネーターの方を中心に福祉社会学における特定のテーマを多様な角度から議論していただきます。このテーマセッションのテーマとコーディネーターを下記の要領で募集します。

なお、大会は**2009年6月6日（土）・7日（日）**、**日本福祉大学名古屋キャンパス**にて開催される予定です。ただし、部会編成の都合上、日程のご希望には応じかねますのでご了解ください。

- ①テーマセッションは、今号ニュースレターでテーマとコーディネーターを募集し、採択されたテーマについて2月中旬発行予定のニュースレターで報告者の募集を行い、コーディネーターの調整によって報告者を決定して設置されるものです。調整の結果不採択となった場合や、部会が成立しなかった場合も、報告希望者は大会の他の自由報告部会で報告していただくことができます。
- ②コーディネーターには、報告者・報告順の決定にくわえ、当日の司会を行なっていただきます。テーマ採択の決定、報告者の募集などについて2月中旬にお知らせします。テーマセッション報告の応募の締めきりは3月23日（月）の予定です。
- ③コーディネーター希望の方は、下記の事項を電子メールで、**2009年2月16日（月）**までに、担当研究委員・中田知生（北星学園大学）まで以下の様式とともにご連絡ください。

●テーマセッション・コーディネーターの申込み事項

- ◆ 氏 名
 - ◆ 所 属
 - ◆ 連 絡 先 （住所・電話番号・電子メールアドレス）
 - ◆ テ ー マ （そのまま部会名となります）
 - ◆ 部 会 趣 旨 （800字程度。採択された場合は、そのまま報告者募集のニュースレターに報告者募集用原稿としてそのまま掲載されます。）
-

電子メールあて先：担当研究委員・中田知生（北星学園大学）
tnakata@hokusei.ac.jp

※なお、テーマセッション申し込みをされた方に対しては、受理通知を電子メールで返信しますので、2月19日（木）までに返信がない場合は、中田知生（北星学園大学）tnakata@hokusei.ac.jp、または、中田研究室 TEL 011-891-2751-1404（ダイヤルイン）までご連絡ください。

■福祉社会学会・第7回大会・自由報告について

先に申し上げたとおり、第7回大会は2009年6月6日（土）・7日（日）、日本福祉大学にて開催される予定です。本大会における自由報告の申し込みは、2月20日頃に発行する学会ニューズレターにて説明を行い、正式に募集いたしますが、今年度は、申込書の提出締め切りが3月23日（月）の予定です。なお、申し込みは電子メールのみの受け付けとなりますので、あらかじめご了解ください。

また、電子メールでニューズレター配信を受けておられる会員の方々には、2月20日頃に発行する学会ニューズレターは通常どおりメール配信のみとなります（郵送されません）。自由報告申し込みを検討される場合は、この時期のメールおよび本学会のホームページにご注意いただき、締切などのお見落としのないようお願いいたします。学会ホームページのURLは以下の通りです。 <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jwsa/>

■理事会報告

●福祉社会学会・2008年度第2回理事会議事録

日時：2008年12月23日（火）14時～17時

場所：上智大学・社会学科会議室

出席者：庄司、小林、安立、秋元、稲葉、後藤、下夷、白波瀬、高野、野口、牧里、山田、田淵（13名）

1. 委員会関係

(1)研究委員会

・研究委員長より、次年度大会のシンポジウム企画は「「共助」の時代・再考」というタイトルで人選を検討していること、開催校独自の企画も開催を検討していることについて報告があった。

・研究委員長より、立岩真也会員を新委員として委嘱することが提案され、2008年～2009年大会までの1年任期で委嘱することを承認した。

・研究委員長より、1月20日に北星学園大学にて「北海道における過疎地域の生活と福祉」というテーマの研究会を共催で開催すること、3月7日に須田理事ほかの共同企画による論文執筆にかんするワークショップまたは研究会を独自企画として開催予定であることが報告された。

・研究委員長より、学会協議会との窓口にあたる学術交流・渉外業務については、理事会で担当理事を独自に設けるのが相当と判断したことが報告された。

(2)編集委員会

・副編集委員長より、『福祉社会学研究』6号への投稿が8本あり、再査読を経て3本が掲載予定であること、特集企画および書評は例年通りであることが報告された。

・稲葉理事より、電子ジャーナル化をめぐる基礎的情報の説明があった。現行の紙媒体の学会

誌は刊行し続けること、刊行後1年間は閲覧を会員に限定することを条件として、電子ジャーナル化に着手することが相当とする意見を次期理事会に申し送ることを承認した。また、電子ジャーナル化に際して必要になる著作権譲渡にかかる著者からの許諾を6号からは掲載前に取得することが報告された。

・副編集委員長より、投稿規程の改正案が提案され、未発表の定義について委員会で持ち帰り審議することを除いて、原案が承認された。

(3)庶務・事務局関係

・庶務理事より、ニューズレターの発信体制を強化したこと、次のニューズレターは郵送を併用することが報告された。

・庶務理事より、学会誌の要旨情報の提供にかかる許諾取得作業が完了し、日本社会学会に結果を連絡したことが報告された。

・庶務理事より、「独立行政法人大学評価・学位授与機構」から「機関別認証評価委員会専門委員候補者の推薦について」の依頼があり、メール持ち回り審議の結果、小林副会長、後藤理事を推薦したことが報告された。

・庶務理事より、学術会議からの「新公益法人法への対応及び学協会の機能強化のための学術団体調査」について、回覧資料の通り回答することが報告された。

2. 08年大会決算報告

・庶務理事より、第6回大会（上智大学）の決算報告が提案され、原案通り承認された。

3. 次期理事選挙について

・6月に改選となる理事選挙の日程、進め方および選挙管理委員会構成について検討した。

・大学生協・学会支援センターに有権者名簿・投票用紙の発送などの諸手続きを依頼すること、理事重任者や12月末時点での会費未納者などの確認後、選挙管理委員会により1月中下旬より選挙手続きに入り、2月中下旬に選挙を実施する予定とすること、選挙管理委員は理事2名梶を田淵、須田が担当し、それ以外の2名の会員に対して庶務理事から打診することを承認した。

4. 各種学術交流の状況について

・庶務理事より、社会学関連コンソーシアム、社会政策関連学会協議会ともに今年度負担金1万円が納入済みであることが報告された。

・社会政策関連学会協議会について、須田理事より12月5日に開催された会合内容が報告された。

・学術交流・渉外担当理事を新規に設置し、本学会・他学会の事情に明るい独自の担当を充てることが望ましいという意見を次期理事会に申し送ることを承認した。

5. 会費値上げの検討について

・庶務理事より、学会会計の状況および今後の収支見込みにかんするシミュレーションが報告された。大会開催補助費の減額などを含む節約を行っても年度収支が赤字になることが不可避であり、会費値上げを行う可能性と方法について検討した。

・一般会員と学生会員（会計年度始めに学生の身分を有する会員とする）を区分し、①一般会員について5000円を7000円に値上げする、②常勤職に就いておらず経済的理由から減免を希望する一般会員が会費減免申請を行い理事会が承認した場合は年会費を5000円に減免することができる、の2点を含む会則等変更を行うことを、6月大会総会に提案することを承認した（総会で承認された場合は2010年会計年度からの適用）。

6. その他

- ・2名の新規入会および1名の退会取消しが承認された。
- ・2名の退会（年度末時点での退会）が承認された。
- ・3年分会費未納会員4名の氏名が確認され、09年3月末までに会費納入がない場合は退会扱いとすることを承認した。
- ・1月ニューズレターの担当を確認した。

7. 次回理事会・幹事会の開催日程（省略）

■新入会員の紹介

Web版では省略

■会費値上げについて

今期の理事会では、委員会・事務局経費の節約につとめるとともに、学会の財政状況を継続的にモニターして参りましたが、このたび、安定した学会運営のためには会費値上げがやむを得ないという状況判断のもとに、福祉社会学会会則第19条（年会費）の改正案を次回大会の総会に提案することを決定しました。

具体的には、一般会員と学生会員（会計年度始めに学生的身分を有する会員）を区分し、一般会員について現行5000円を7000円に値上げします。ただし、常勤職に就いていない一般会員で経済的理由から減免を希望する会員は、会費減免申請を行い理事会が承認した場合は年会費は5000円に減免されるものとします。これらを反映した会則等変更を、6月大会総会にて提案いたします。総会で承認された場合は2010年会計年度からの適用となります。

学会の財政状況についてご理解を賜れば幸いです。本件についてご意見をお持ちの方がおられましたら、書面にて学会事務局（〒102-8554 千代田区紀尾井町7-1 上智大学社会科学 田淵六郎研究室 福祉社会学会事務局）までお寄せくださいますようお願いいたします。

■事務局からのお願いとお知らせ

▼お願い

住所変更やEmailのアドレスを変更した場合は、必ず大学生協・学会支援センター・福祉社会学会担当宛（学会のメールアドレス先）お知らせください。年度末に毎回十数通の不着が発生します。周辺でNewsletterを受信できていない方がいる場合は学会アドレスまで、ご連絡くださいますようお願いいたします。

▼お知らせ

理事選挙の時期になりましたので、理事選挙と資格確認についてのお知らせを送付いたします。ご協力方宜しくお願い申し上げます。

【発行・編集】

福祉社会学会事務局

*このニューズレターは電子メールおよび郵送にてお送りしています。